

## (参考)首都高速の大口・多頻度割引について

- 物流を支える車の負担が大幅に増加しないよう、首都高速の大口・多頻度割引は、当面、現行の最大30%を継続するとともに、中央環状線の内側を通過しないETC車には最大35%まで拡充

### 【首都高速道路の大口・多頻度割引の概要】

主に業務目的で利用機会の多い車の負担軽減のため、ETCコーポレートカードの利用者に対して、割引実施

多頻度割引(車両単位割引)		大口割引(契約者単位割引)	
月間利用額(車両単位)	割引率※1	月間利用額(契約者単位)	割引率※1
5,000円以下の部分	0%	100万円を超え、かつ自動車1台あたり平均利用額が5千円を超える場合	(10%)
5,000円超～10,000円以下の部分	2%(10%)		
10,000円超～30,000円以下の部分	5%(15%)		
30,000円超～50,000円以下の部分	8%(20%)		
50,000円を超える部分	12%(20%)		

+

⇒ 現行の最大割引率 約30%

※1 ( )内は経済対策による割引率(措置期間は、平成28年3月末までの間)

注) NEXCOの高速自動車国道等については、本来は最大30%であり、最大40%は経済対策による割引率(措置期間は、平成28年3月末までの間)

注) NEXCOの高速自動車国道等については10%

### 【首都高速における大口・多頻度割引率】

